

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、**サイドスカート**の取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-K500を本品に添付)
- (重要)** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- (重要)** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、シリコンオフ等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- (重要)** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm²以上)
- (重要)** ■フェンダーアーチ部等のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

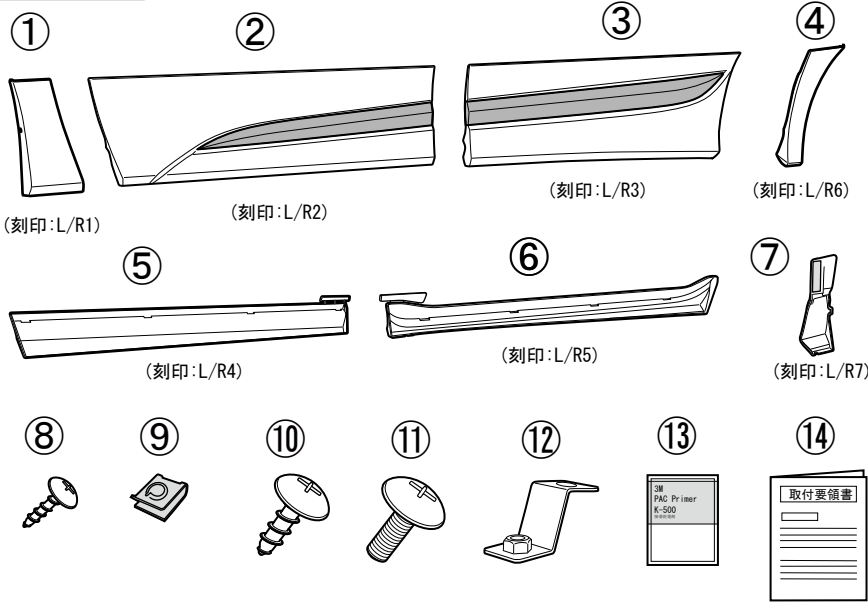
取り付け完了後の点検・注意事項

- サイドスカートが、車両に確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、**確実に**圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、サイドスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、**最低3時間**は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両とサイドスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品 (図はL側を表示)



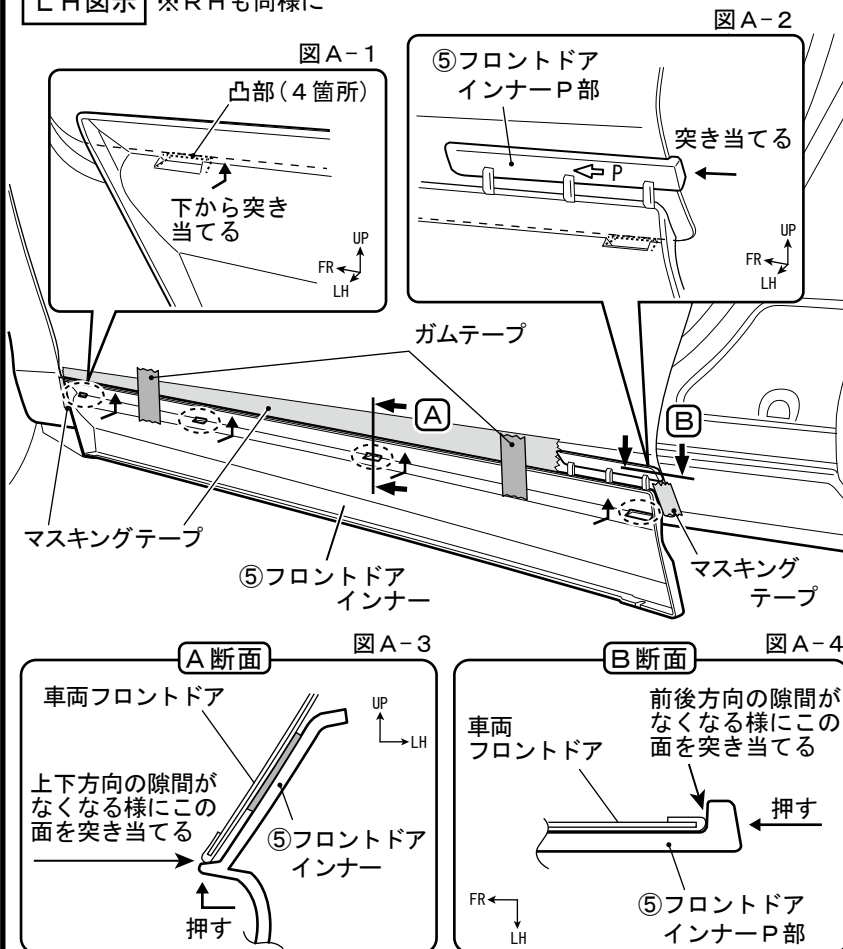
No.	品名	個数
①	サイドスカート Fr	1 set
②	サイドスカート フロントドア アウター	1 set
③	サイドスカート スライドドア アウター	1 set
④	サイドスカート Rr	1 set
⑤	サイドスカート フロントドア インナー	1 set
⑥	サイドスカート スライドドア インナー	1 set
⑦	サイドスカート Rr インナー	1 set
⑧	タッピングスクリュー (M4×16)	10
⑨	Uナット (M4)	10
⑩	タッピングスクリュー (M6×16)	4
⑪	トラスボルト (M6×12)	2
⑫	ブラケット (M39)	2
⑬	PACプライマーK500	1
⑭	取付要領書	1

△ 注意 : 寒冷地仕様車にはスライドドアにロアモールが装備されています。必ず取り外してください。

取付手順

(1) フロントドアインナーの取付

LH図示 ※RHも同様に



※フロントドアを開けた方が作業、確認がしやすくなります。
ドアの開閉の際は車両に傷つけたりしない様に周囲には十分注意して下さい。

1. ⑤サイドスカートフロントドアインナー(以下、フロントドアインナーと省略)の凸部(4箇所)を車両フロントドア下側端末に下から突き当てるように合わせる。(図A-1、3)

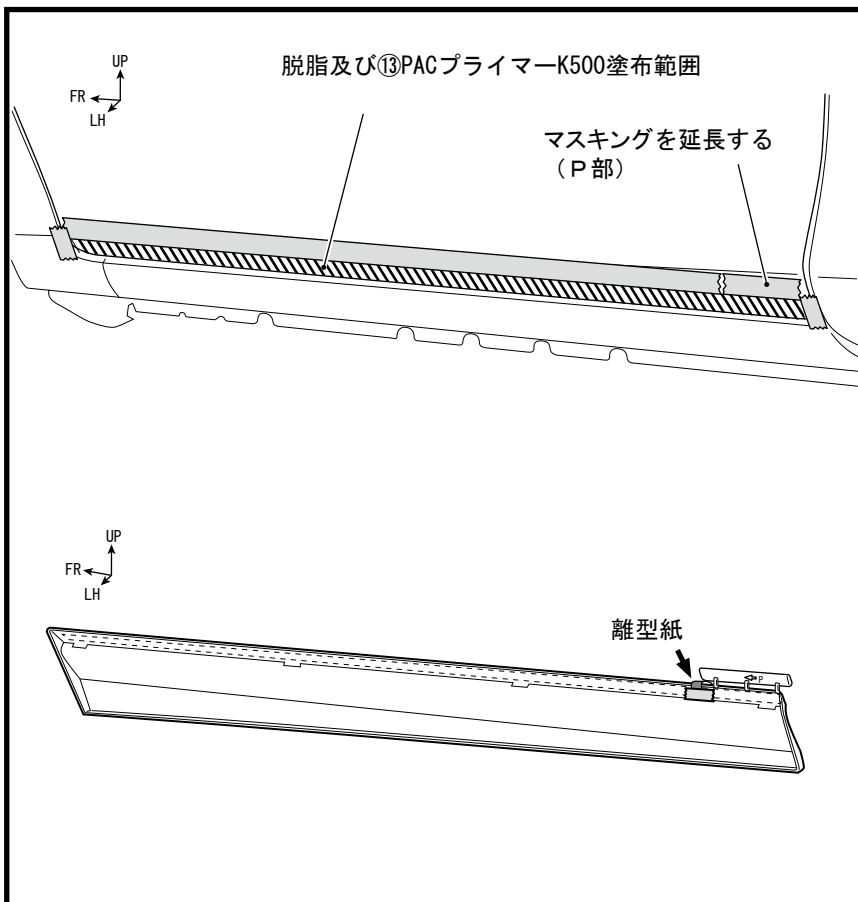
2. ⑤フロントドアインナーのP部を車両フロントドア端末に掛ける様に合わせ、矢印の方向に突き当てる。(図A-2、4)

3. ガムテープ等で仮固定し、フロントドアインナー上面及び側面に合わせて保護の為にマスキングテープを貼る。

※P部及び凸部がフロントドア端末に隙間無く当たっている事を確認する。(図A-3、4)

アドバイス

マスキングテープは後の作業でプライマーを塗布する際、必要範囲以外を保護する為のものです。



- ⑤フロントドアインナーを一旦取り外し、**P部**に保護のマスキングテープを貼り、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を脱脂し、⑬PACプライマー-K500を塗布する。

アドバイス

- ⑬PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ⑬PACプライマー-K500塗布後は、常温で**10分間**以上放置し乾燥させて下さい。
- ⑬PACプライマー-K500は、他パーツ取付時にも再使用します。揮発性が高いので、使用後は速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

- ⑤フロントドアインナー上側の両面テープ離型紙を一部剥がし、折り返してマスキングテープで貼り付ける。

- ⑤フロントドアインナーを先程と同様に車両に仮固定する。(図A-1、2)

- P部**及び**凸部**の突き当て面がフロントドア各端末に当たっている事を確認し、両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、**圧着**する。

※**P部**及び**凸部**の確認は必ずフロントドア内側から行って下さい。(図A-5)

アドバイス

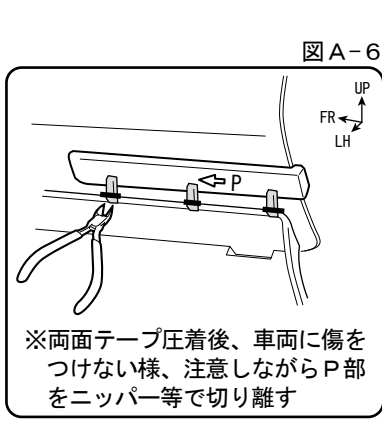
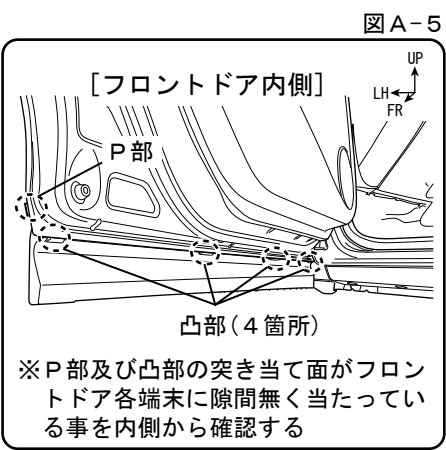
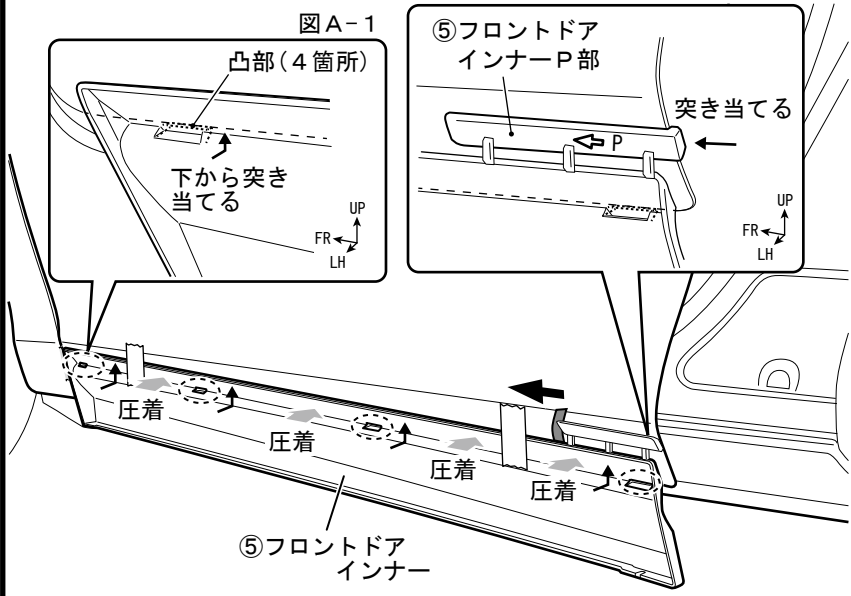
- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。車両に付かない様に気を付けて作業をして下さい。
- 離型紙が途中で切れない様に、少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行って下さい。

- ⑤フロントドアインナーの**P部**を車両に傷をつけない様に注意しながら、ニッパー等で切り離す。(図A-6)

- 保護のマスキングテープを剥がす。

- 両面テープ貼り付け部を必ず**再圧着**する。

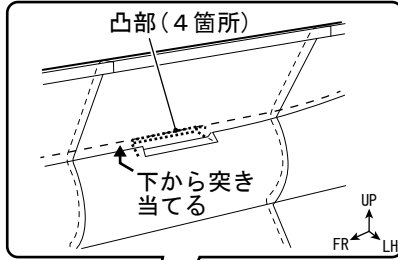
LH図示 ※RHも同様に



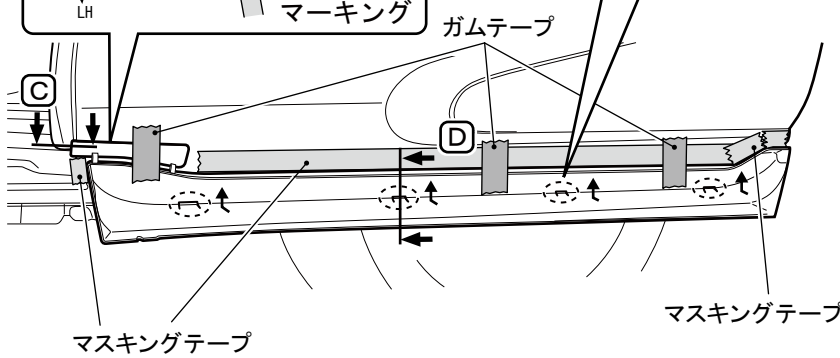
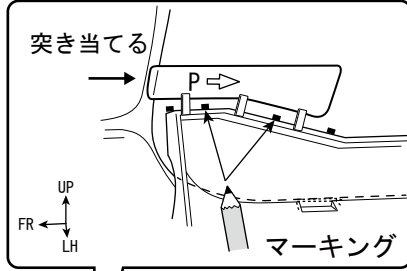
(2) スライドドアインナーの取付

LH図示 ※RHも同様に

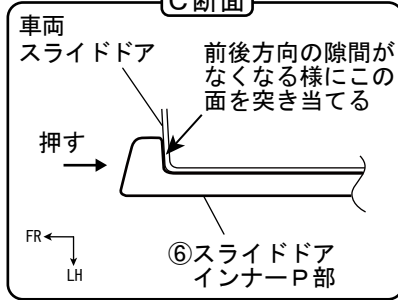
図B-2



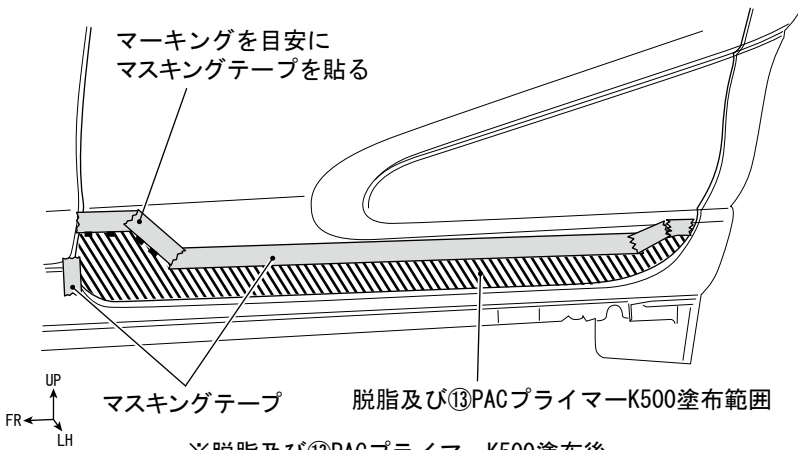
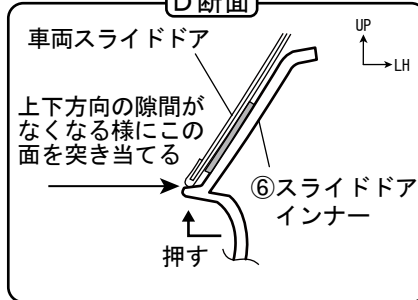
図B-1



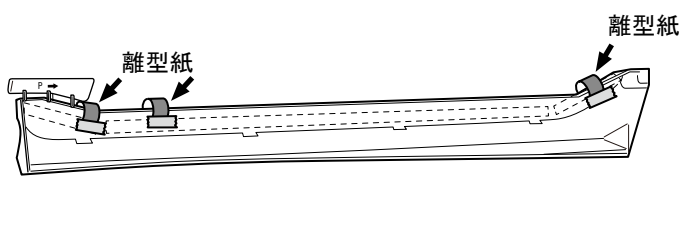
図B-3



図B-4



※脱脂及び⑬PACプライマー-K500塗布後、必ずマスキングテープを剥がして下さい。



※スライドドアを開けた方が作業、確認がしやすくなります。
ドアの開閉の際は車両に傷つけない様に周囲には十分注意して下さい。

- ⑥サイドスカートスライドドアインナー(以下、スライドドアインナーと省略)の凸部(4箇所)を車両スライドドア下側端末に下から突き当てるように合わせる。(図B-2、4)
- ⑥スライドドアインナーのP部を車両スライドドア端末に掛ける様に合わせ、矢印の方向に突き当てる。(図B-1、3)
- ガムテープ等で仮固定し、スライドドアインナー上面及び側面に合わせて保護の為にマスキングテープを貼る。
※P部及び凸部がスライドドア端末に隙間無く当たっている事を確認する。(図B-3、4)
- P部下側に水性ペンなどでマーキングする。(図B-1)
- ⑥スライドドアインナーを一旦取り外し、マーキングの上側に保護のマスキングテープを貼り、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を脱脂し、⑬PACプライマー-K500を塗布する。

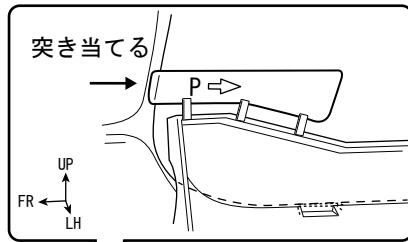
アドバイス

- ⑬PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ⑬PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ⑬PACプライマー-K500は、他パーツ取付時にも再使用します。揮発性が高いので、使用後は速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

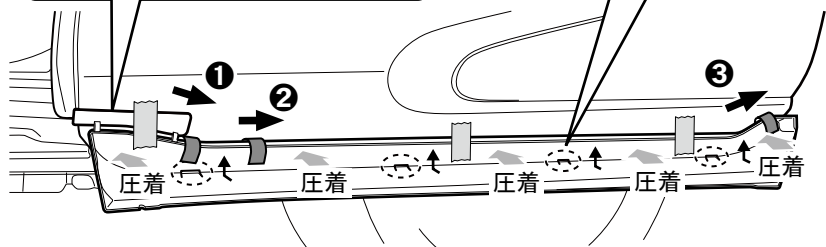
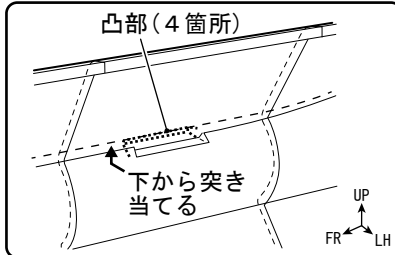
- 保護のマスキングテープを全て剥がす。
- ⑥スライドドアインナー上側の両面テープ離型紙を一部剥がし、折り返してマスキングテープで貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に

図B-1

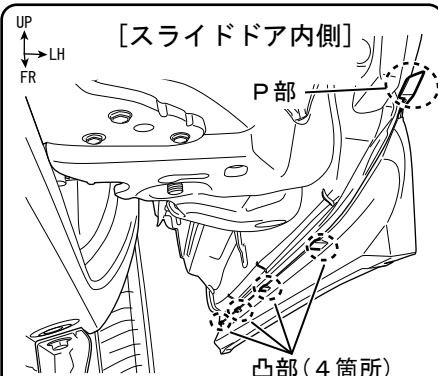


図B-2

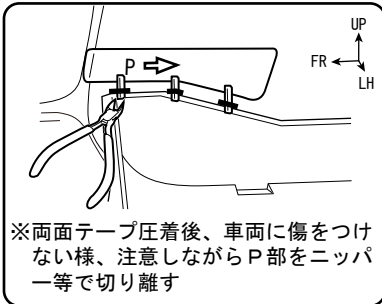


図B-5

図B-6



※P部及び凸部の突き当て面がスライドドア各端末に隙間無く当たっている事を内側から確認する



※両面テープ圧着後、車両に傷をつけない様、注意しながらP部をニッパー等で切り離す

- ⑥スライドドアインナーを先程と同様に車両に仮固定する。(図B-1、2)
 - P部及び凸部の突き当て面がスライドドア各端末に当たっている事を確認し、両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。
- ※P部及び凸部の確認は必ずスライドドア内側から行って下さい。(図B-5)

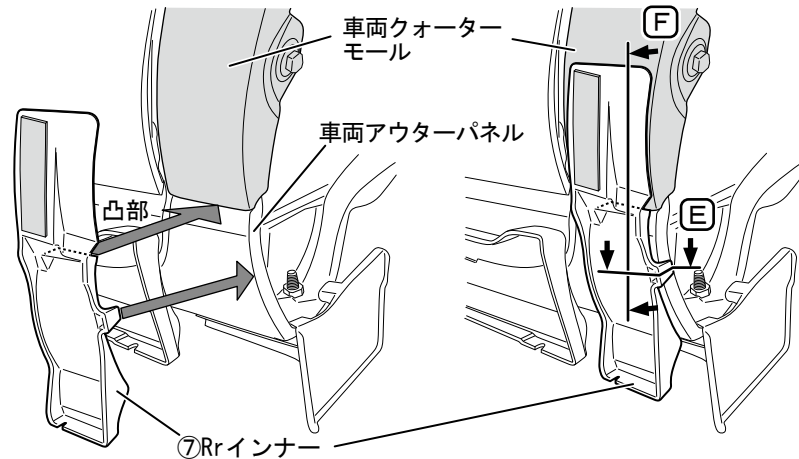
アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。車両に付かない様に気を付けて作業をして下さい。
- 離型紙が途中で切れない様に、少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行って下さい。

- ⑥スライドドアインナーのP部を車両に傷をつけない様に注意しながら、ニッパー等で切り離す。(図B-6)
- 両面テープ貼り付け部を必ず再圧着する。

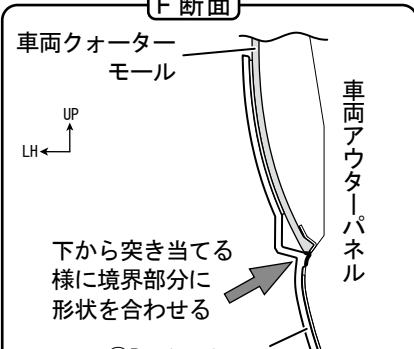
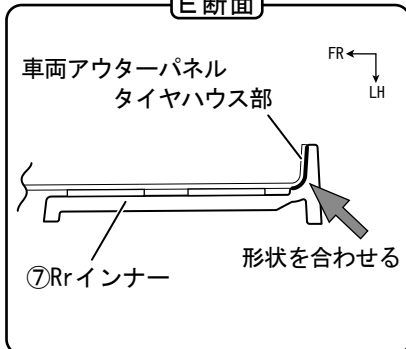
(3)Rrインナーの取付

LH図示 ※RHも同様に



図C-1

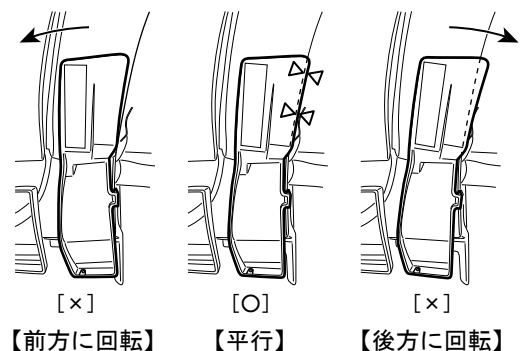
図C-2

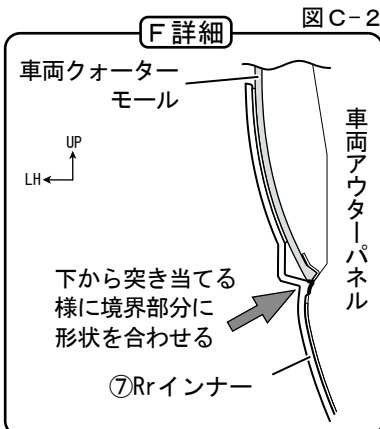
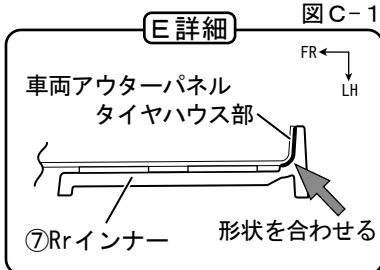
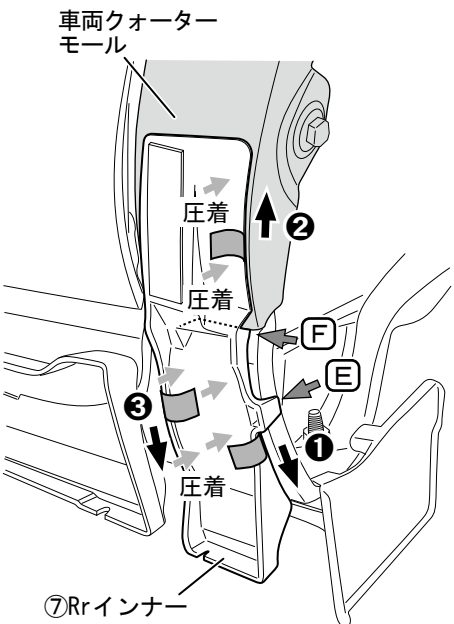
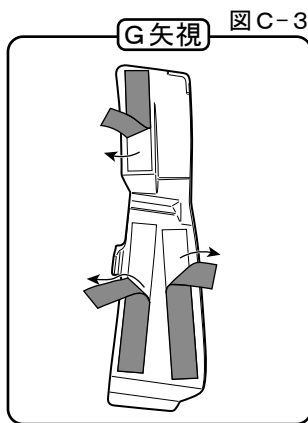
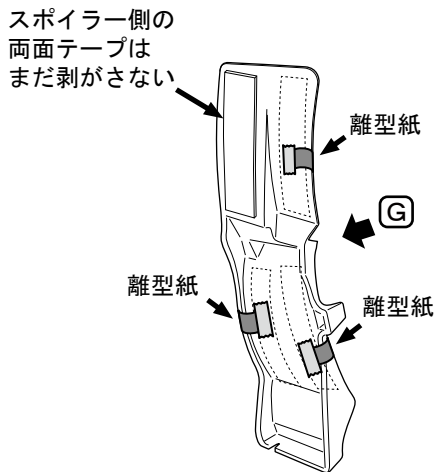
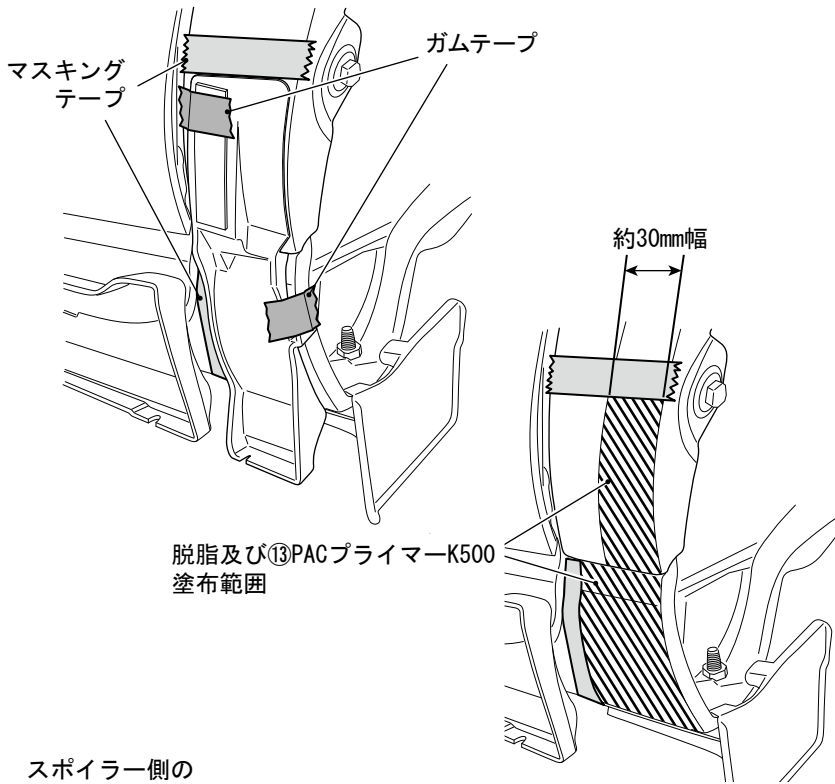


- ⑦サイドスカートRrインナー(以下、Rrインナーと省略)を車両アウターパネルタイヤハウス部に合わせる。(図C-1)
 - 1.を合わせながら、⑦Rrインナーの凸部を車両アウターパネルと車両クォーターモールの境界部分に形状に合わせる。
- ※⑦Rrインナーを下から突き当てる様に合せて下さい。(図C-2)

アドバイス

仮合わせ時、正しい位置に付いているか確認して下さい。





- 位置が変わらない様にゴムテープ等で仮固定し、⑦Rrインナーの外周にマスキングテープを貼り付ける。
- ⑦Rrインナーを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部を脱脂し(左図斜線部)、⑬PACプライマー-K500を塗布する。
※タイヤハウス面は塗布する必要はありません。

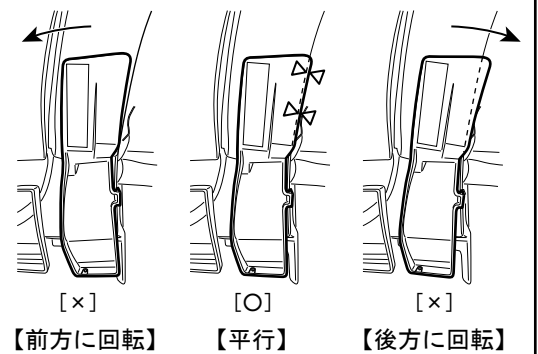
アドバイス

- ⑬PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ⑬PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ⑬PACプライマー-K500は、他パーツ取付時にも再使用します。揮発性が高いので、使用後は速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

- 保護のマスキングテープを全て剥がす。
- ⑦Rrインナーの車両側の両面テープ離型紙を一部剥がし、折り返してマスキングテープで貼り付ける。
- ⑦Rrインナーを先程と同様に車両に仮固定する。(図C-1、2)

アドバイス

仮合わせ時、正しい位置に付いているか確認して下さい。



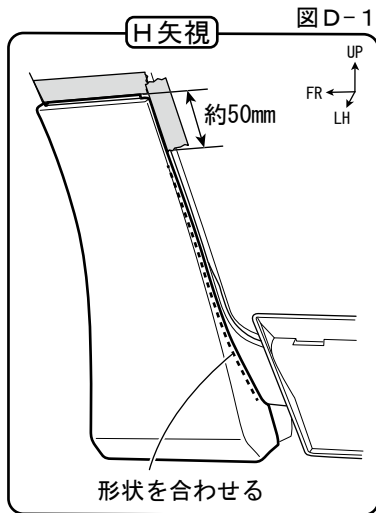
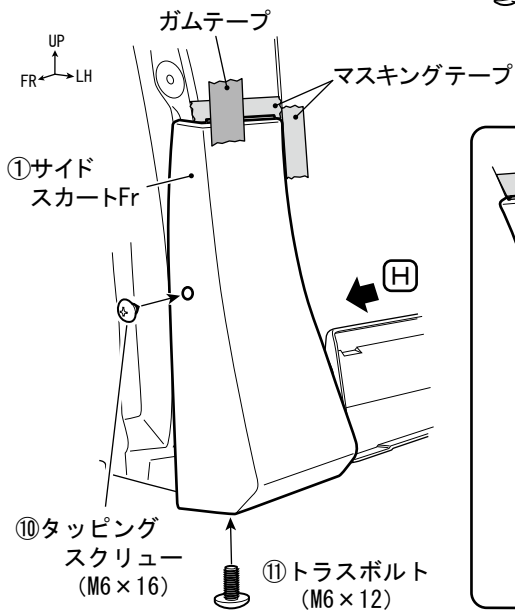
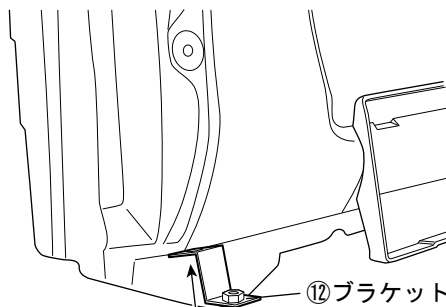
- ⑦Rrインナーが車両アウターパネルタイヤハウス部及び車両アウターパネルと車両クォーターモールの境界部分と形状が合っているかを確認し、両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。

(4) 仮組 1

LH 図示

※RHも同様に

UP
FR ← LH



1. 車両フェンダー部下側に⑫ブラケットを、⑩タッピングスクリュー (M6×16) で仮固定する。

2. ①サイドスカートFrを車両に合わせ、タイヤハウス部を⑩タッピングスクリュー (M6×16) で、下面部を⑪トラスボルト (M6×12) でブラケットに仮締めし、図D-1点線部分と車両の隙が無い事を確認し、ゴムテープ等で位置がずれないように仮固定する。(図D-1)

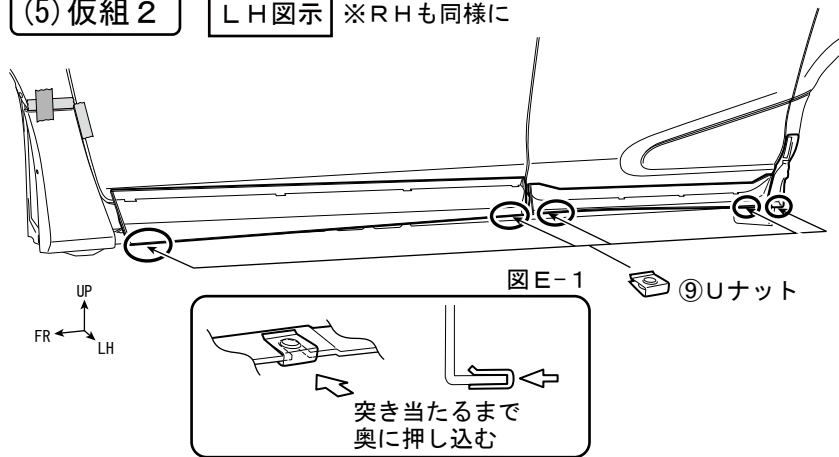
3. ①サイドスカートFrのエンドモール上端に合わせてマスキングテープを貼る。

4. ①サイドスカートFrのエンドモール上端から約50mmの長さでフロントドア側の側面にマスキングテープを貼る。(図D-1)

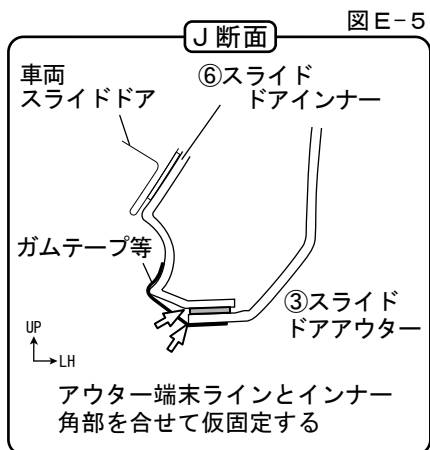
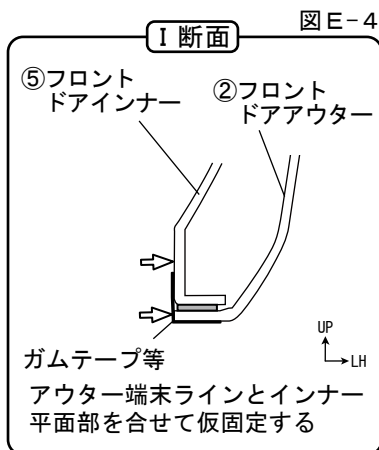
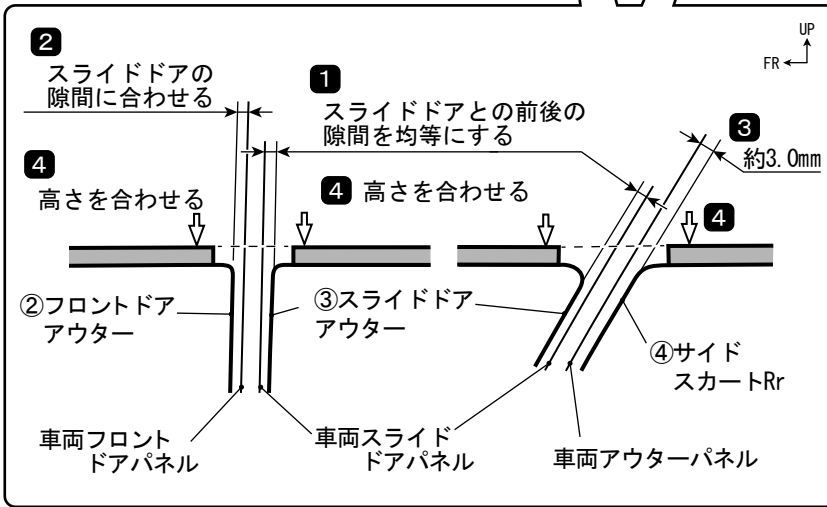
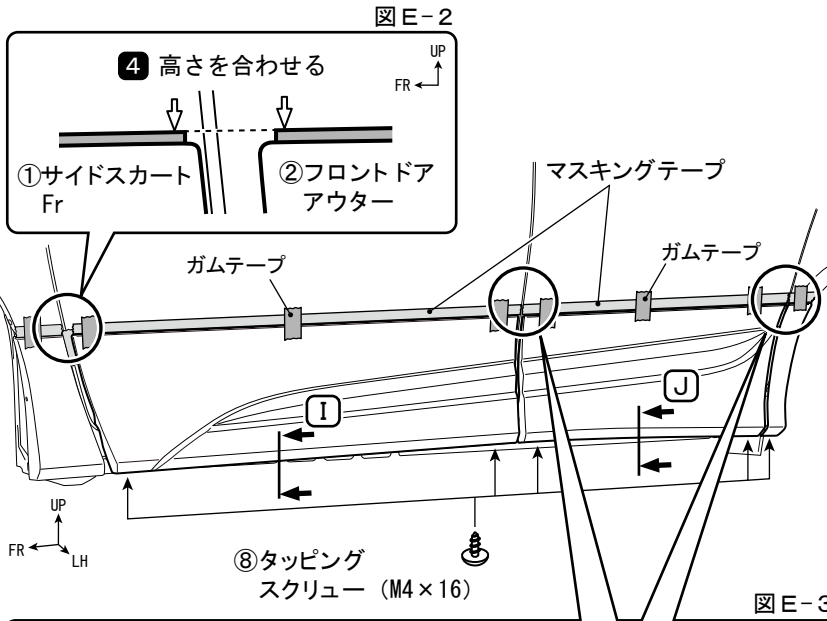
(5) 仮組 2

LH 図示

※RHも同様に



1. ⑤フロントドアインナー、⑥スライドドアインナー及び⑦Rrインナーの取付穴(U欠き)に⑨Uナット (M4) を差し込む。(図E-1)



2. ②サイドスカートフロントドアアウター(以下、フロントドアアウターと省略)、③サイドスカートスライドドアアウター(以下、スライドドアアウターと省略)及び④サイドスカートRrを車両に合わせ、下側を⑧タッピングスクリュー(M4×16)で仮締めし、上側をガムテープ等で仮固定する。

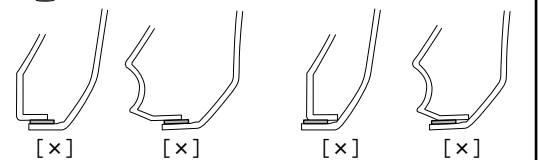
3. ②フロントドアアウター、③スライドドアアウター及び④サイドスカートRrを以下の手順で取付位置を調整し、位置を決める。

※③スライドドアアウターと④サイドスカートRrとの干渉防止の為、下記の手順を守って下さい。

- ①: ③スライドドアアウターの前後の隙間を必ず均等にし、側面を車両の形状に沿わせ、仮固定する。(図E-3)
- ②: ②フロントドアアウター後側を③スライドドアアウターの隙間に合わせ、側面を車両の形状に沿わせ、仮固定する。(図E-3)
- ③: ④Rrアウター前側の車両アウターパネルとの隙間を約3.0mmにし、側面を車両の形状に沿わせ、仮固定する。(図E-3)
- ④: ①サイドスカートFr、②フロントドアアウター、③スライドドアアウター、④サイドスカートRrの上端の高さを前後方向の隙間が変わらない様に注意しながら高さを調整する。(図E-2、3)

4. フロントドア及びスライドドアのアウターとインナーの下端部を左図の様に合わせ、ガムテープ等で仮固定する。(図E-4、5)

アドバイス



【手前】

【入りすぎ】

両面テープのはみ出しや貼り付かなくなる恐れがありますので、インナーとアウターの位置を確認して下さい。

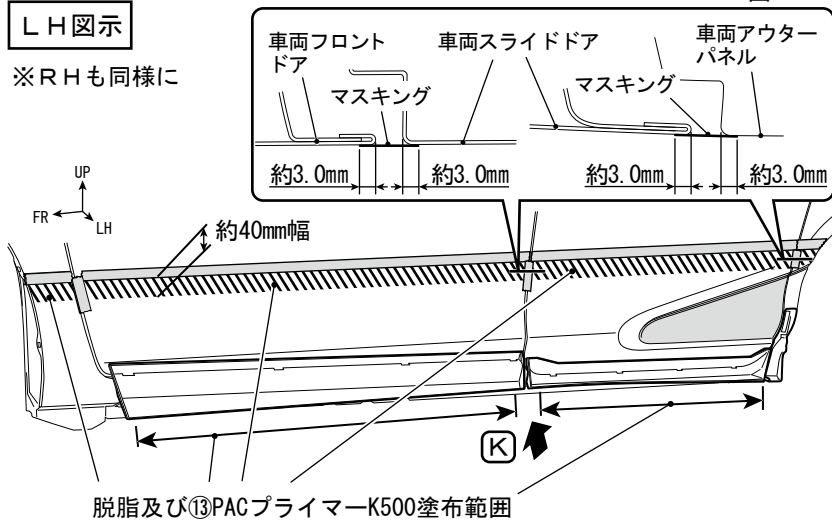
5. ②フロントドアアウターと③スライドドアアウターのエンドモール上端と側面に合わせてマスキングテープを貼る。

(6) プライマーの塗布

LH図示

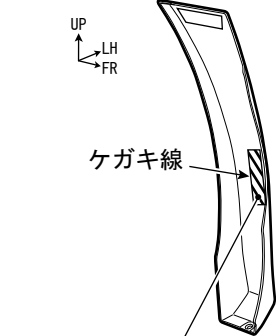
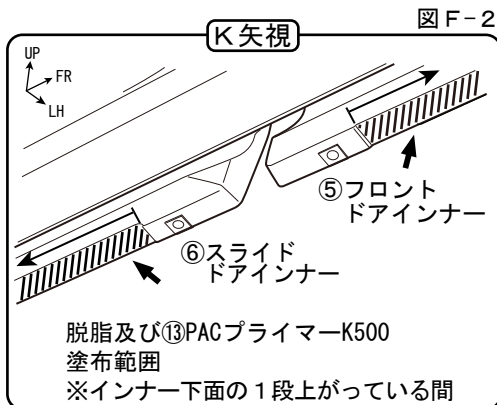
※RHも同様に

図F-1



図F-2

[④サイドスカートRr裏面]



- ①サイドスカートFr、②フロントドアアウター、③スライドドアアウターを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を脱脂し、⑬PACプライマー-K500を塗布する。
※フロントドアとスライドドア及びアウターパネルの間は各ドア端から約3.0mmまでをマスキングし、プライマー塗布後、剥がして下さい。(図F-1)

- ⑤フロントドアインナーの下面と⑥スライドドアインナーの下面を脱脂し、⑬PACプライマー-K500を塗布する。(図F-2)

- ④サイドスカートRrの裏面にあるケガキの内側を脱脂し、⑬PACプライマー-K500を塗布する。

アドバイス

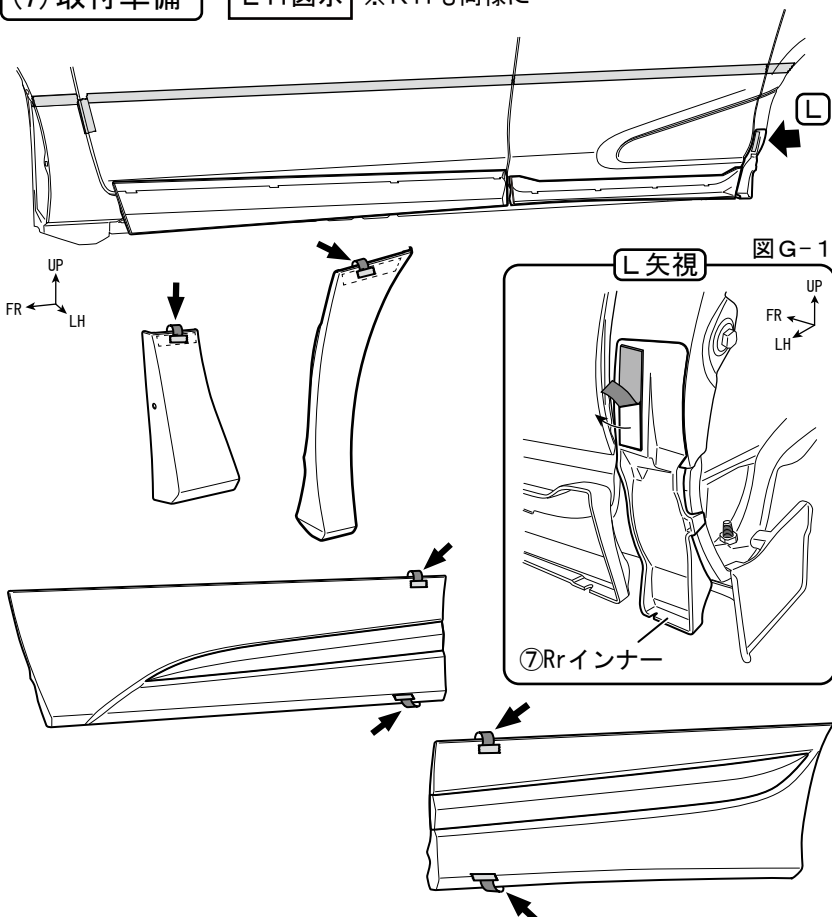
- ⑬PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取して下さい。
- ⑬PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(7) 取付準備

LH図示

※RHも同様に

図G-1

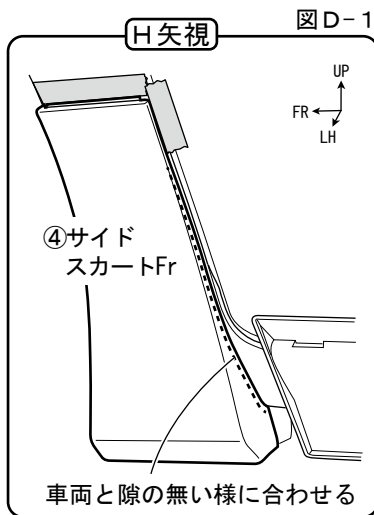
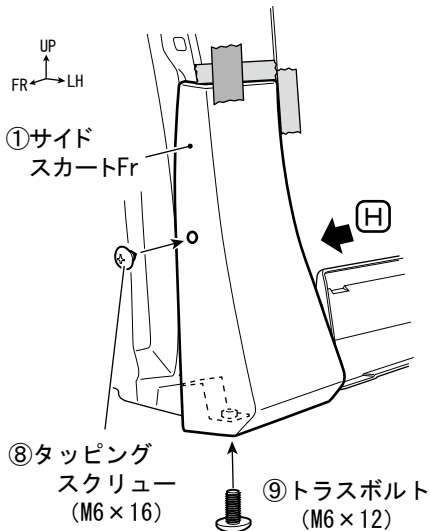


- ①サイドスカートFr、②フロントドアアウター、③スライドドアアウター、④サイドスカートRrの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

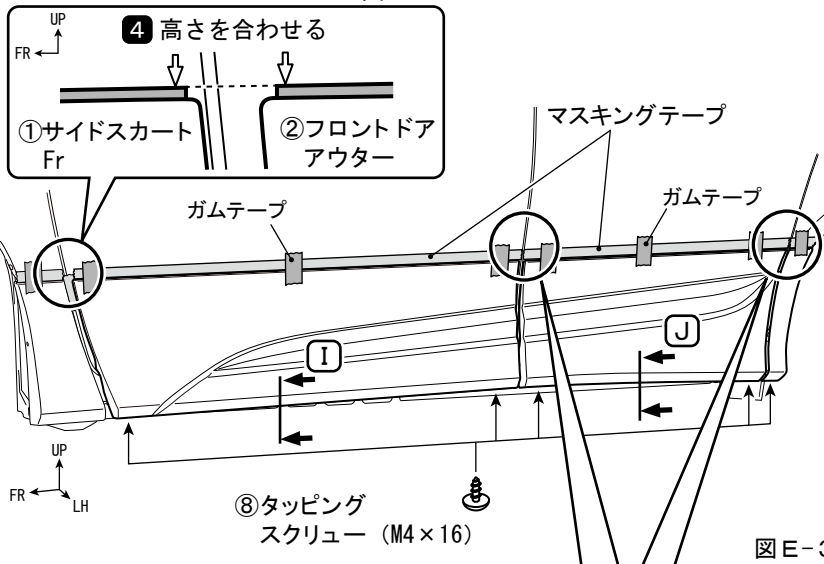
- ⑦Rrインナーの両面テープ離型紙を一部剥がし、矢印の方向に折り返して、マスキングテープで車両側に貼り付ける。(図G-1)

(7) 取り付け

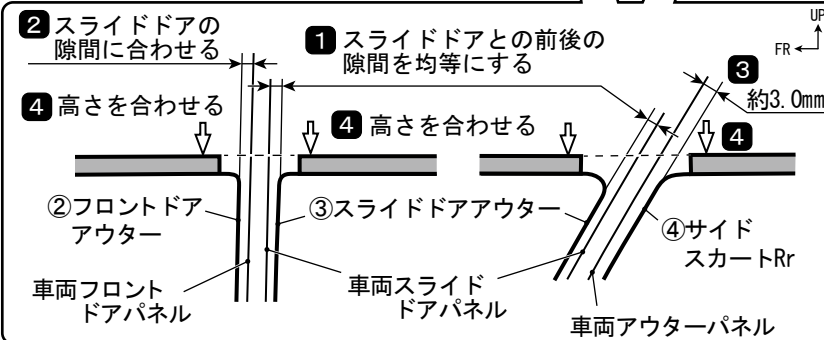
LH図示 ※RHも同様に



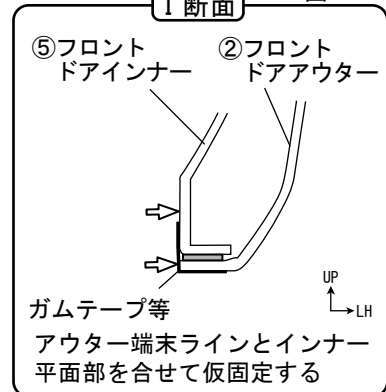
図E-2



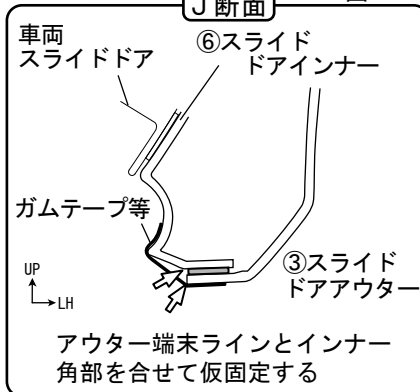
図E-3



図E-4



図E-5



1. ①サイドスカートFrを車両に合わせ、タイヤハウス部を⑧タッピングスクリュー (M6×16) で、下面部を⑨トラスボルト (M6×12) でブラケットに仮締めし、図D-1点線部分と車両の隙が無い事を確認し、ガムテープ等で位置がずれないように仮固定する。(図D-1)

2. ②サイドスカートフロントドアアウター、③サイドスカートスライドドアアウター及び④サイドスカートRrを車両に合わせ、下側を⑧タッピングスクリュー (M4×16) で仮締めし、上側をガムテープ等で仮固定する。

3. ②フロントドアアウター、③スライドドアアウター及び④サイドスカートRrを以下の手順で取付位置を調整し、位置を決める。

※③スライドドアアウターと④サイドスカートRrとの干渉防止の為、下記の手順を守って下さい。

①: ③スライドドアアウターの前後の隙間を必ず均等にし、側面を車両の形状に沿わせ、仮固定する。(図E-3)

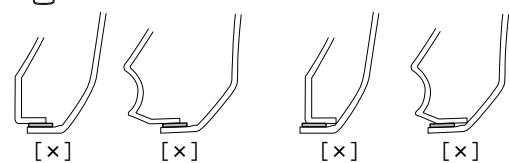
②: ②フロントドアアウター後側を③スライドドアアウターの隙間に合わせ、側面を車両の形状に沿わせ、仮固定する。(図E-3)

③: ④Rrアウター前側の車両アウターパネルとの隙間を約3.0mmにし、側面を車両の形状に沿わせ、仮固定する。(図E-3)

④: ①サイドスカートFr、②フロントドアアウター、③スライドドアアウター、④サイドスカートRrの上端の高さを前後方向の隙間が変わらない様に注意しながら高さを調整する。(図E-2、3)

4. フロントドア及びスライドドアのアウターとインナーの下端部を左図の様に合わせ、ガムテープ等で仮固定する。(図E-4、5)

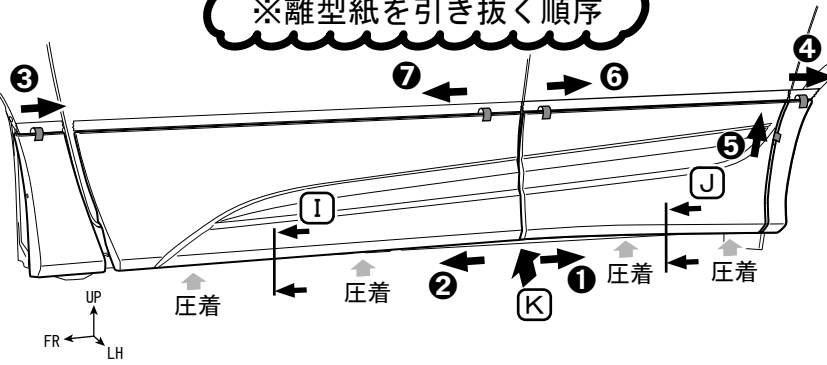
アドバイス



両面テープのはみ出しや貼り付かなくなる恐れがありますので、インナーとアウターの位置を確認して下さい。

①サイドスカートFr、②フロントドアアウター、③スライドドアアウター、④サイドスカートRrの取付位置、高さ、バランスを再確認して離型紙を引き抜いて下さい。

※離型紙を引き抜く順序



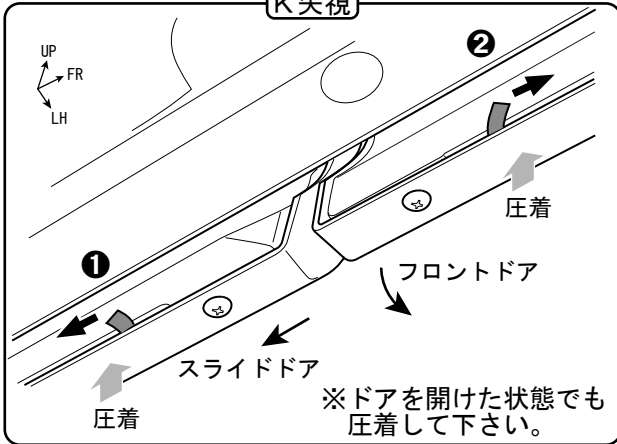
※全体の取付手順

- ①スライドドアアウター下面
 - ↓
 - ②フロントドアアウター下面
 - ↓
 - ③サイドスカートFr
 - ↓
 - ④サイドスカートRr上面
 - ↓
 - ⑤サイドスカートRr側面
 - ↓
 - ⑥スライドドアアウター上面
 - ↓
 - ⑦フロントドアアウター上面
- の順で取り付けて下さい。

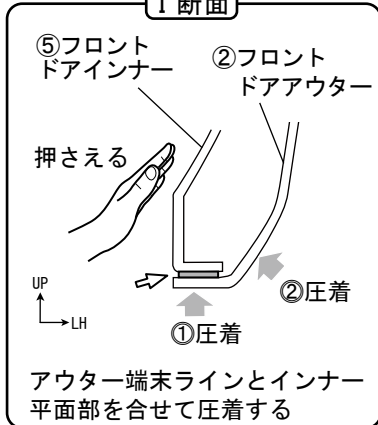
👉アドバイス

- ・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。車両に付かない様に気を付けて作業をして下さい。
- ・離型紙が途中で切れない様に、少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行って下さい。

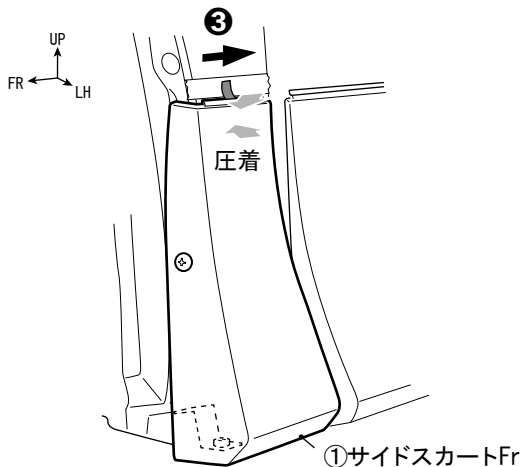
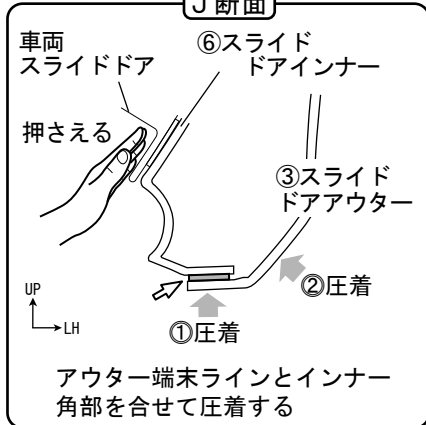
K矢視 図H-1



I断面 図H-2



J断面 図H-3



5. アウターの両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、インナーを押えながら、下から(①)と斜め下から(②)上に持ち上げるように圧着する。

(図H-1、2)

※圧着はドアを開けた状態でも行って下さい。

6. アウターの両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、車両スライドドアを押えながら、下から(①)と斜め下から(②)上に持ち上げるように圧着する。

(図H-1、3)

※圧着はドアを開けた状態でも行って下さい。

7. ①サイドスカートFrの両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。

(左図参照)

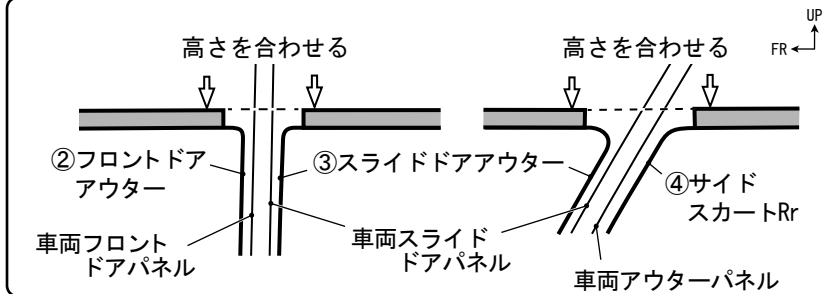
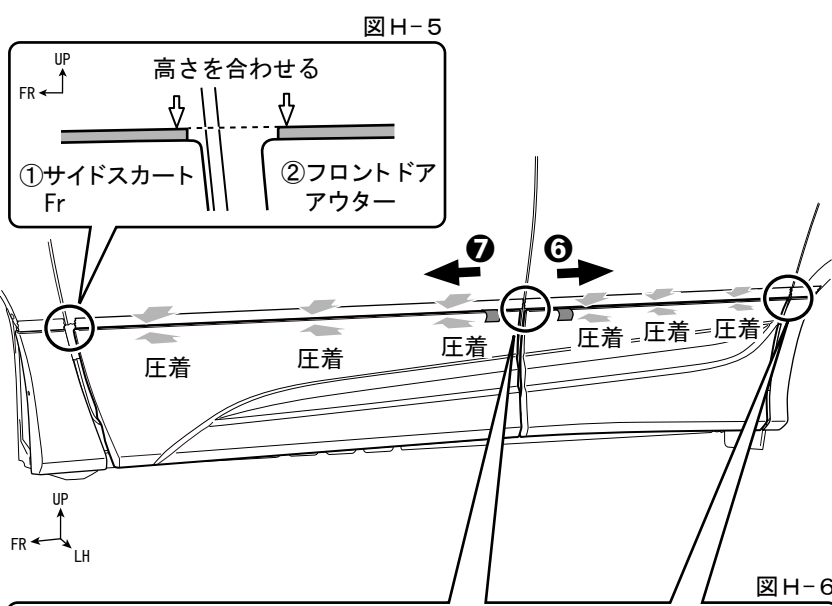
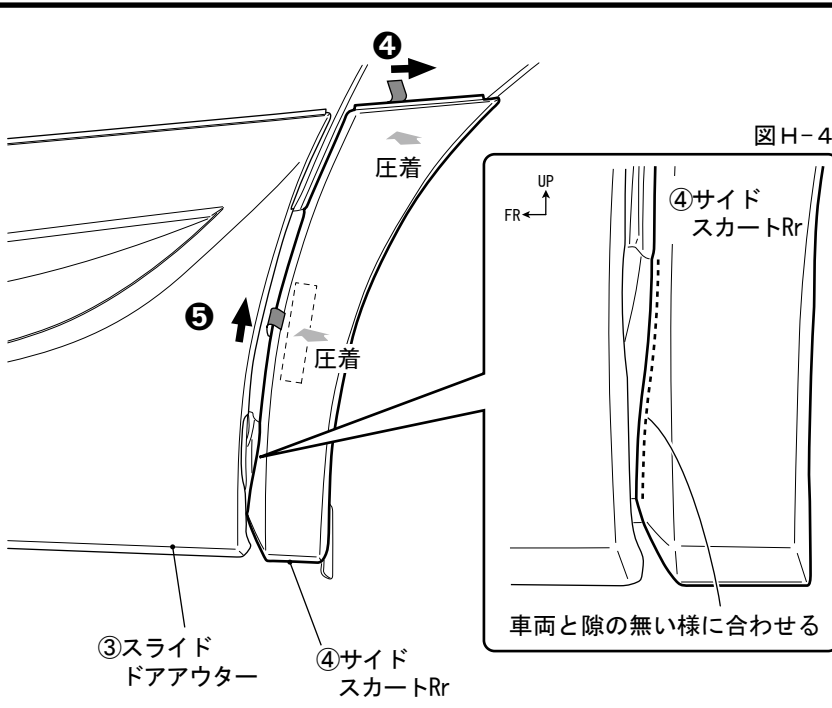
※離型紙を引き抜く際に、サイドスカートFrの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

👉アドバイス

上面の圧着のしかた



※スライドドアアウター、フロントドアアウター、サイドスカートRrも同様に



8. ④サイドスカートRr上側及び側面の両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。
(左図参照)
※離型紙を引き抜く際に、サイドスカートRrの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

9. ②フロントドアアウターと③スライドドアアウターの上面の位置が①サイドスカートFrと④サイドスカートRrの上面の位置に合っているか確認する。
(図H-5、6)

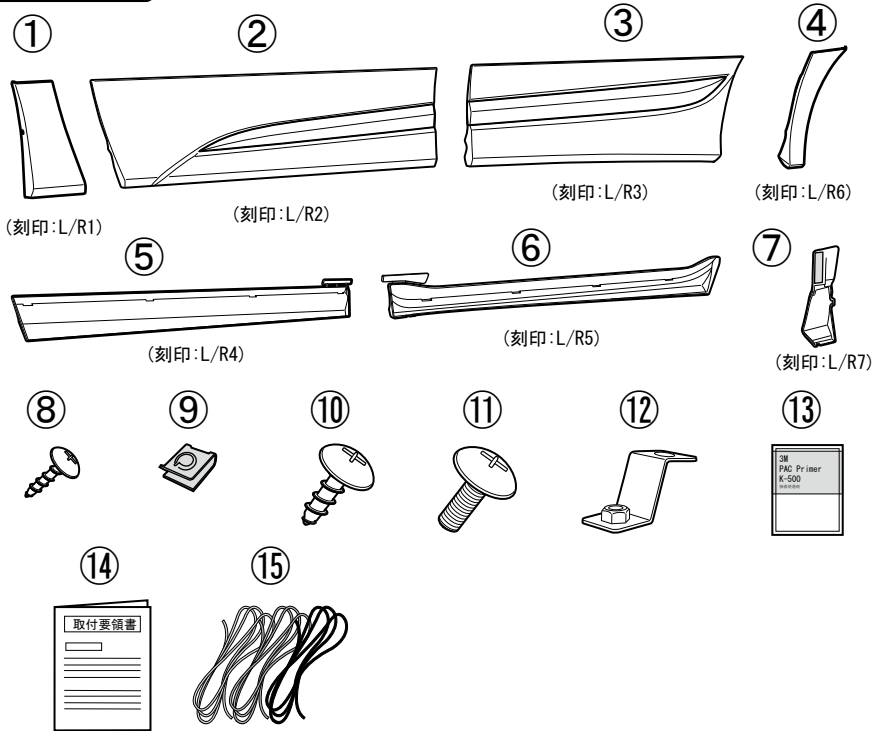
10. ③スライドドアアウター上側の両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。
(左図参照)
※離型紙を引き抜く際に、スライドドアアウターの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

11. ②フロントドアアウター上側の両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。
(左図参照)
※離型紙を引き抜く際に、フロントドアアウターの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

12. 全てのマスキングテープを剥がす。
13. 両面テープ貼り付け部を再圧着する。
14. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締め部を本締めする。

サイドスカート素地品の塗装手順

構成部品 (図はL側を表示)



No.	品名	個数
①	サイドスカート Fr	1 set
②	サイドスカート フロントドア アウター	1 set
③	サイドスカート スライドドア アウター	1 set
④	サイドスカート Rr	1 set
⑤	サイドスカート フロントドア インナー	1 set
⑥	サイドスカート スライドドア インナー	1 set
⑦	サイドスカート Rr インナー	1 set
⑧	タッピングスクリュー (M4×16)	10
⑨	Uナット (M4)	10
⑩	タッピングスクリュー (M6×16)	4
⑪	トラスボルト (M6×12)	2
⑫	ブラケット (M39)	2
⑬	PACプライマーK500	1
⑭	取付要領書	1
⑮	エンドモール (S)	シグレ: 2 グレー: 2 ブラック: 2

⑮エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
040	スーパーホワイトII	ライトグレー
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
1F7	シルバーメタリック	グレー
209	ブラックマイカ	ブラック
3T3	センシュアルレッドマイカ	ブラック
3T8	レッドマイカメタリック	ブラック
4V6	ベージュ	グレー
4X4	ヴァンテージブラウンパールクリスタルシャイン	ブラック
5B6	エアージェット	ライトグレー
6W8	グリーンマイカメタリック	ブラック
6W9	ラディアントグリーンメタリック	ブラック
8T7	ブルーメタリック	ブラック

塗装作業

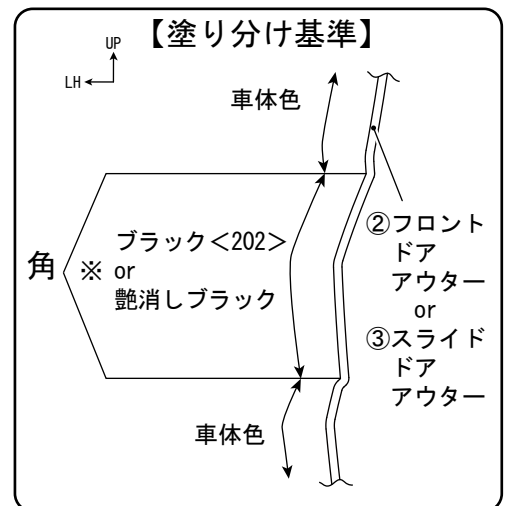
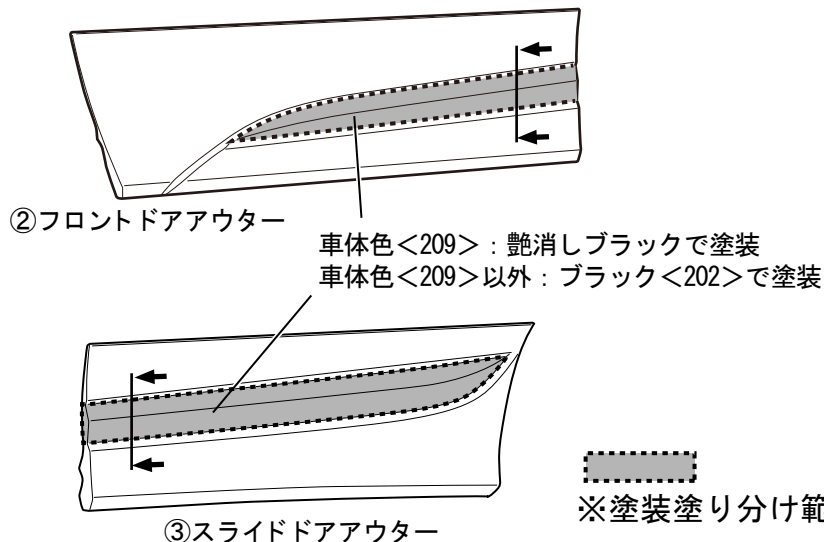
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. プライマー塗装を行なう。



アドバイス

本製品の素材には難付着性の<PP>を使用している為、必ずPP用プライマーを塗布して下さい。

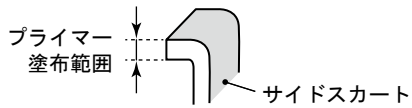
4. 上塗り塗装を行なう。
◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 乾燥。
◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。



エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装完了後、⑮エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑬PACプライマー-K500を塗布する。

PACプライマー-K500塗布範囲



アドバイス

- ・⑬PACプライマー-K500はサイドスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・⑬PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ・⑬PACプライマー-K500塗布後は、常温で**10分間**以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑮エンドモールを貼り付ける。

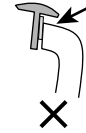
アドバイス

- ・エンドモールを引っ張りながら貼ると、極端に剥がれやすくなります。絶対に引っ張りながら貼らないで下さい。
- ・エンドモールは必ず奥まで差し込んで下さい。
- ・貼り付け後、十分に圧着して下さい。

奥まで押し込む



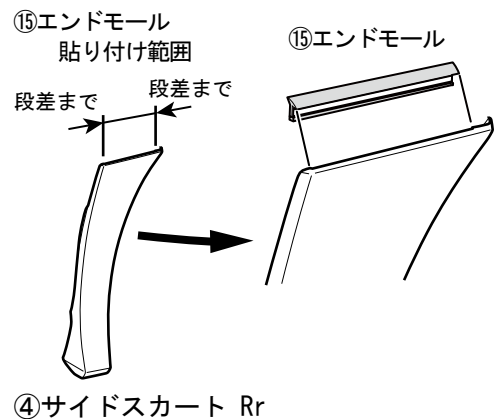
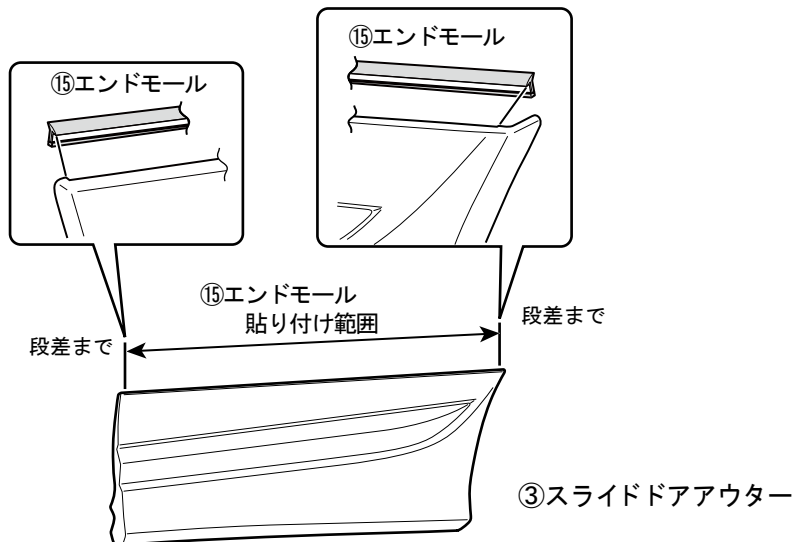
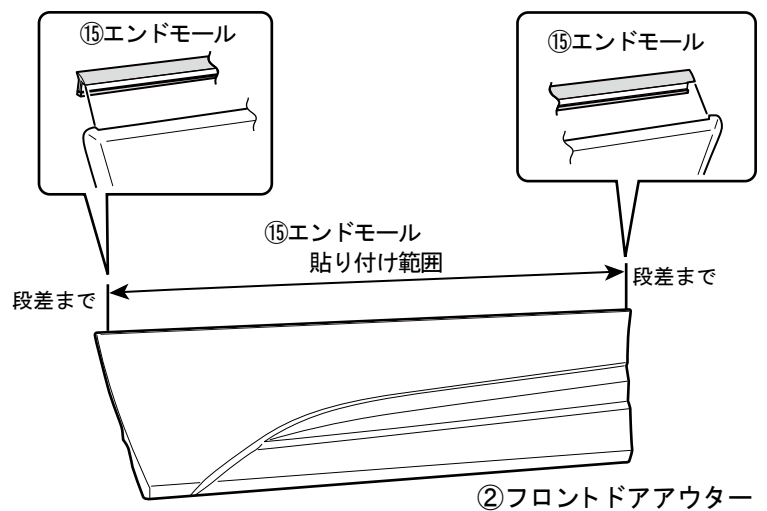
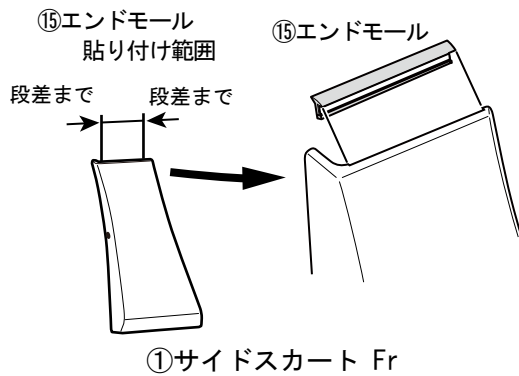
隙間が空いている



傾いている



LH図示 ※RHも同様に



／取説

80000-0780A-TT

